

ですが、この意味というのは地域で育つことが大切であり、実際に働くことがどれほど大切なことを知ることにあります。仕事の苦しさ、誇りを体験することはすばらしいことです。

教室で話を聞くより、百聞は一見にしかずというわけで職業体験学習がすばらしい成果をあげている事がいえます。今後も職場の受け入れ等RCの皆様にはご協力をお願いします。

ありがとうございました。それぞれ先月から各事業所へ職業体験として行っていると思います。打ち合わせも先生、または子供たちが直接面接に行っていると思います。その際は子供たちと1時間でも2時間でも話をしてあげてください。職業体験には昨年から関わって詳しい和田幹事に少しお話をいただきたいと思っています。

職業奉仕委員会 前委員長 和田一義
昨年職業奉仕委員会で松原市教育委員会と一緒に、また本年も集まり打ち合わせをし、各学校でも一生懸命やっていたいております。私の方にも六中と三中が昨年度、阿倍野の店までケーキを作りに来ていただきました。自分でよく勉強しているようです。先生もついて来られていましたが生徒の方がハキハキしていました。また、最終的には職場にいる職人も士気が上がり、逆に励みになり良かったようです。他の職場でも、髪の毛を赤く染めたヤンチャそうな子の方が仕事を一生懸命しているといった話も聞いています。生活指導の先生も大変かと思いますが、松原地区の中で地元の産業を見てもらうことで地元の企業も良くなるのではないかと思います。

受け入れ側としては、怪我にも気を使い、邪魔にもなると思いますが、子供たちが仕事の大変さを理解して変わっていき勉強になればよいと思います。子供たちが訪問した際には、暖かく対応してあげてください。この後、会長からも一言いただきたいと思います。

会長 落合良生
原子力やITの仕事をしております。職業体験

の後、感想文をいただきました。その文章がなかなか上手に書かれていました。これとは別に毎年8月に龍谷大学の学生が3週間の職業体験に来られます。その中でレポートの提出があり、その中には企業秘密になるようなことまで書かれています。そのことが悩みの種になっています。中学校の生徒さんではそのようなことはないのですが、大学になると専門職で来られるので、そのようなことが生じます。親たちの仕事の重要さを理解したという内容の感想文で、まじめさが出ていて感心いたしました。

(週報担当 会報委員会)



ニコニコ箱	副SAA 岡田安司
SAA代理、無事終える事ができました 岡田(安)
近鉄自動車学校訪問遅れたお詫び 石崎
先週の例会で「四つのテスト」忘れしました 湯川
・10/1例会欠席お詫び 大塚
・ホームクラブ欠席お詫び 二木
	(各会員)
小計 6,000円 (累計 851,280円)	
今年度目標達成率	34.05%

近隣クラブ例会変更のお知らせ

幹事 和田一義

クラブ	日	時	場 所	備 考
河内長野東RC	10/16(水)		西田屋 しもふり亭	会 員 親 睦 例 会
太 子 R C	10/24(木)	10/27(日)17:00~		家 族 親 睦 例 会
河内長野RC	11/ 8(金)	11/ 9(土)11:00~ 17:00~	国立文楽劇場 南海サウスタワーホテル	家 族 親 睦 会

今週のプログラム

第1876回例会

松原RC・松原中RCガバナー公式訪問

(於 松原商工会議所会館5F)

* 日	時	平成14年10月23日(水曜日)
		18時30分~19時30分
* 司	会	松原中RC (SAA) 北野和男
* 開	会 点 鐘	松原中RC会長 横内 健
* ソ	ン グ	松原中RC (唱歌委員会) 「君が代」 「奉仕の理想」
* お 客 様 紹 介		松原中RC (親睦活動委員会)
* 出 席 報 告		松原中RC・松原RC (出席委員会)
* 会 長 挨 拶		松原中RC会長 横内 健 松原RC会長 落合良生
* 幹 事 報 告		松原中RC幹事 北里 登 松原RC幹事 和田一義
* 委 員 会 報 告		松原中RC・松原RC (各委員会)
* ガバナー公式訪問		ガバナー 小島 哲 様
* 閉 会 点 鐘		松原RC会長 落合良生

次週以降のお知らせ

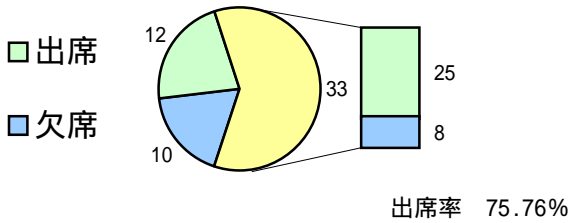
- * 10月29日(火)
 - ・卓話「ネットで見える現在台湾事情」
岡田安司会員
 - ・定例理事会 (13:40~)
- * 11月 5日(火)
 - ・卓話 三木知二会員
- * 11月10日(日)
 - ・秋の家族親睦会 (嵐山、湯の花温泉方面)

先週の例会では

第1875回例会

- ・ 日 時 10月15日 (火曜日)
- ・ お 客 様 の 紹 介 (二木親睦活動委員長)
 - 松原市立松原中学校 佐藤博人様
 - 〃 松原第二中学校 田中 繁様
 - 〃 松原第三中学校 蔵楽充重様
 - 〃 松原第四中学校 高崎金次様
 - 〃 松原第五中学校 松本博美様
 - 〃 松原第六中学校 善勝通浩様
 - 〃 松原第七中学校 仲庭邦夫様
 - 米山奨学生 姜明珍さん

- ・ 出 席 報 告 (松本出席委員長)
 - 会員数 55名
 - 出席免除会員数 22名
 - 出席義務者数 33名



10月1日修正出席率	81.82%
------------	--------

会 長 の 時 間

会長 落合良生

世界食糧デーに想う

1981年、国連によって「世界食糧デー」が制定されてから、20年以上が経過いたしました。21世紀に人類が直面する最大の課題である「食糧」の問題にしっかり焦点をあてて、世界中で貧困や飢餓に苦しんでいる人々のことを考え、また自分達の生活を見直すことによって、世界から飢餓をなくそうという趣旨です。毎年10月16日の「世界食糧デー」の願いとは裏腹に、世界の中には「貧困」や「飢餓」に苦しむ方々は増え続け、その結果として、テロなどが引き起こされ、世界中が不安定な情勢になっていると思います。日本においても、まだまだ「世界食糧デー」という日が、あることすら知らない人々も多数と思いますが、自分の生活の中で「共に生きる」愛の心を世界に目を向けなければなりません。

先週10月8日、指名委員会がありました。歴代の会長様には例会終了後にもかかわらず長時間ご協力ありがとうございました。

幹 事 報 告

幹事 和田一義

次週の例会は休会です。翌日の10月23日(水)午後6：30より松原中RCと合同でガバナー公式訪問です。お間違いのないよう、またご出席していただきますようお願いいたします。
本日夜6時より職業奉仕委員会担当で家庭集会があります。ご出席宜しく願います。

委 員 会 報 告

社会奉仕委員会

副委員長 二木幸之

11月19日(火)社会奉仕担当のクラブ討論会がございます。夜は家庭集会で、岬にて6時より開催します。回覧いたしますので、宜しくお願いします。

青少年交換委員会

副委員長 和田一義

私の所でホームステイをしております、アメリカから来ているジェシー君が奥田会員宅に移りました。10月12日から12月の初めまでの約1ヶ月半です。

地区の青少年交換委員会で11月7日から3泊4日で東京へ行くそうです。

また予てよりお願い申し上げますホームステイ先の件ですが、もう少し募集していますので、もしよければお願いしたいと思います。

職業奉仕委員会

委員長 吉川許司

先週10月8日優良事業所訪問で近鉄自動車学校へ寄せていただきました。いろいろなシュミレーションをして、楽しんで見学させていただきました。多数ご参加していただきありがとうございました。また奥田会員には大変お世話になりました。机の上にファイル10枚を置いてありますが、職業宣言を印刷させていただきます。よいのが出来上がりましたので、お持ち帰りいただき、お使いくださいようお願い申し上げます。
今晚6時から岬にて家庭集会を行います。8時まではやっておりますので、時間の許す方はたとえ30分でもご出席願います。

雑誌・広報委員会

委員長 河村忠成



『THE ROTARIAN』10月号が届いています。5部ありますので、事務所で見て頂けるように置いておきます。また、留学生等にお渡しいただける方はお持ち帰り頂いて結構ですのでお知らせください。

地区ローターアクト委員会

委員 岡田安司

10月13日に海南・海南東ローターアクトクラブの創立10周年記念式典に出席してまいりました。好天に恵まれ、黒沢牧場(黒沢ハイランド)というすがすがしい会場で式典が行われました。その後、黒沢牛のバーベキューにビールも大変進みました。アーチェリー、神経衰弱や暗算に頭と体を使い、心地よい休日を過ごさせていただきました。以上ご報告とさせていただきます。



優良従業者感謝状贈呈

職業奉仕委員会 委員長 吉川許司



本日は、松原市の中学校の生徒指導主事の先生方にお集まりいただきました。今、最も難しいと言われる世代の中学生ですが、その為指導に当たっておられる先生方は夜遅くまで対応に追われる毎日だとお聞きしております。当ロータリークラブより感謝状と記念品を贈呈させていただきます。

会長より感謝状と記念品の贈呈



市立松原中学校 佐藤博人様
〃 第二中学校 田中 繁様
〃 第三中学校 蔵楽充重様
〃 第四中学校 高崎金次様
〃 第五中学校 松本博美様
〃 第六中学校 善勝通浩様
〃 第七中学校 仲庭邦夫様

ここで先生にお話をいただきたいと思います。



松原第二中学校 田中 繁様

日頃から様々な形でバックアップしていただきまして有難うございます。最近の子供たちの様子をお話させていただきます。先月末から今月にかけて、天候の悪い日が続き延期もありましたが、無事体育大会が終わり、2年生は職業体験学習に移り、中間テストが行われようとしている時期です。体育大会の様子は、近年兄弟の数が減っている中で、上下の教え合いに力を入れています。応援合戦では、3年生が夏休みに振り付けを考えるために毎日登校し、1・2年生に教えてまわる練習風景がとても微笑ましく思いました。体育大会でも保育園の園児たち、保護者、地元の小学生のそれぞれと中学生のふれあい競技にも取り組んでいます。

学習では、様々な教育改革が進められている中で、たとえば本校の3年生は、週4時間程度生徒たちが自分自身で教科を選んで学習するという選択教科の時間があります。また、少人数のクラスや、コース別の学習があったりします。子供たちの個性を生かしながら学力の状況に応じながら様々な指導をしていく中で、基礎学力と共に応用力についてもプラスであったり、生徒指導の面からみても、少人数での指導の中で教師と生徒たちとの関係がより深まって人間関係作りが出来たり、学校の現状も少しずつ変わってきています。

本日はどうもありがとうございました。

松原第四中学校 高崎金次様



日頃は松原RCの皆様に職業体験や日常の学校行事に多大なご協力、ご指導を頂きましてありがとうございます。

私は松原第四中学で生活指導を始めて5年目になります。この5年間で子供たちが変化したところがいくつかあります。その中で不登校についてお話しします。平成13年度、年間30日以上の不登校は全国で14万人を超え、そのうち大阪府が1万2～3千人を占めています。松原市の7中学でもほぼ大阪府の平均と同程度の比率で不登校生がいます。

不登校生を大きく分けると「怠学傾向・非行傾向の不登校」と、もう1つは、学校に行きたいのだけれどもどうしても足が向かない。家を出たいが出られない。学校の門をくぐりたいがくぐれない。そういうその子にしか分からない「心因性の不登校」の2種類に分けられます。ここ数年の傾向として「心因性の不登校」が非常に増えています。彼らに対して我々は何ができるのか。どうすれば学校の楽しさ、面白さをわかってもらえるのか、そして学校の方に足を向けるようにしてくれるのかということなのですが、非行・怠学傾向の生徒に関しては、我々も20数年間教師をしていますので、ある程度のノウハウは生徒指導として持っているつもりですが、精神面での「心因性の不登校」に関しては残念ながら教師が専門的なノウハウを今までに身につける機会がほとんどなかったのが現状です。そして、それに対して一生懸命勉強しているわけですが、専門家の助言をかりながら、いろいろなカウンセリング活動や『箱庭』を設置して、時々にも学校に来てくれる子には、箱庭体験をさせて自分の心を解放させるようなことに取り組んでいます。

そのような状況で、非行だけの問題として我々が持っているノウハウだけでは解決しきれない多くの現代的な問題が今学校では実際に起きているということで、専門家との連携活動が一番重要になってくるのではないかと思います。今後ともよろしく願います。

* 箱庭とはイギリスのD. カルフによってつくられた治療技法の一つで、心の深い世界に隠された様々の内容を読み取り、その人の無意識の世界が表現される

松原第七中学校 仲庭邦夫様



本日は感謝状と記念品を頂きありがとうございました。私はまだ1年目ですが、このような賞を頂き恐縮しております。

職業体験ではRCの皆様には協力頂き大変感謝しております。当校では11月20日から2日間行うの